

キャリアコンサルティング技能検定1級 面接試験 合格体験記

2021年5月1日

1級受検番号 NO. 07F1520009

氏名 S (九州在住)

■1級技能士を目指したきっかけ
1) キャリアコンサルタントとしての自己研鑽の為。2) 職場での指導レベルの向上。2級を取得したとしても絶えず自己研鑽が必要と感じ、自分自身のスキルを客観的に判断する手段が資格取得であると思った為。
■当初の勉強法
〈講座〉【1回目】地域開催の3日間集中コースで概要を学ぶ+受験仲間との練習【2回目】1級キャリアコンサルティング技能士の会「キャリア塾」8回受講+3日間集中コースも再受講+受験仲間や1級保持者との練習【3回目】これまでの総復習+仲間との繰り返しの練習(前回より頻度多め)〈書籍〉キャリアの青本・キャリアの赤本・1級合格バイブルと合格バイブル Z 緑本(刷新事に購入し、学習)
■合格のきっかけ
試験直前になっても、守破離の「破」「離」を感じることができず、自身のクセや偏りに苦しみました。試験前夜にこれまでの録音を聞きなおし、改めて「離」=「自分らしく」を模索しました。試験会場へ移動中のシュミュレーションが精一杯で、まさか合格するとは思っていませんでした。「合格」という結果を見て、これまでの違いを考えると自己一致した状態で「自分らしく」を試験当日再現できたこと。そして、試験緊張タイプの私は、合格を捨てて、肩の力が抜けたことが結果につながったのではないかと感じております。
■論述試験対策
キャリア塾で論述の構造を学び、添削などで自分の足りないところを見直しました。また、「1級実技試験(論述・面接)合格バイブルZ」を購入し、高得点者の事例や受験仲間の言い回し方を参考にして、伝えたい事がスムーズに表現できるように繰り返し練習をしました。
■面接試験対策
1級キャリア塾8回を終え、守破離の「守」の部分である面談の構造的には「分かる」ところまでは到達できたのですが「できる」という実感が持てないまま2回目の試験を終えました。今回は「できる」ということを目標に、反射的に問いかけができるような状態を目指して、ロープレの練習を徹底的に行いました。また他の方のロープレを拝見しながら、参考に自分用オリジナルテキストを制作しました
■受検される方へメッセージ
勉強を重ねる程、一筋縄ではいかない試験と感じます。合格したとはいえ本質的且つ理論的な勉強不足で、これからが本当スタートであると身の引き締まる思いです。そんな難儀な試験ですが、まずは試験対策として、構造・フレームワークをキャリア塾などでしっかりと身に付け、最初は形からでも繰り返し練習をして「守」の部分をマスター。その後、自らのクセや偏り、強みを見つめ直し「自己理解」を深め、自分らしさの取舍選択をして「破」「離」まで、諦めずに練習をすることなのかなと感じました。そして沢山の方の面談を見ること。スムーズに合格する方々を横目に自身の至らなさを嘆くばかりでしたが、重ねた努力は報われると感じました。